



令和7年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和6年8月9日

上場会社名 細谷火工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4274 URL <http://www.hosoya-pyro.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細谷 穰志
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 秋葉 真奈美 TEL 042-558-5111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和7年3月期第1四半期の業績（令和6年4月1日～令和6年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年3月期第1四半期	289	18.2	58	—	61	—	43	739.6
6年3月期第1四半期	244	△13.0	△1	—	1	△90.9	5	△61.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
7年3月期第1四半期	10.90	—
6年3月期第1四半期	1.30	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
7年3月期第1四半期	4,290	3,077	71.7
6年3月期	4,386	3,049	69.5

(参考) 自己資本 7年3月期第1四半期 3,077百万円 6年3月期 3,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6年3月期	—	—	—	10.00	10.00
7年3月期	—	—	—	—	—
7年3月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和7年3月期の業績予想（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,875	2.3	200	2.7	205	1.6	145	4.6	36.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

7年3月期1Q	4,032,000株	6年3月期	4,032,000株
7年3月期1Q	29,535株	6年3月期	29,535株
7年3月期1Q	4,002,465株	6年3月期1Q	4,002,482株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、地政学的な緊張、円安を背景とした物価の上昇などによる景気の下振れ懸念があったものの、雇用・所得環境の改善が進んだことから緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の下、当社は下期偏重の収益構造を平準化するため、上期の受注拡大に取り組んだことにより、前期を上回る売上を確保いたしました。また、賃貸事業でも着実に収益性を高め、当第1四半期累計期間の売上高は289百万円（前年同期比18.2%増）、営業利益58百万円（前年同期は営業損失1百万円）経常利益61百万円（前年同期は経常利益1百万円）、四半期純利益43百万円（同739.6%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 火工品事業

防衛予算の増額を背景に売上は堅調に推移いたしました。しかし、防衛省との直接契約は利益率が低く、加えて原材料価格の高止まりなど厳しい状況が続いたため、販売価格の適正化や業務効率化を継続し、収益性の向上に努めました。また、組織を横断した営業活動により獲得した受託業務のスポット契約が、利益確保に貢献いたしました。

その結果、売上高は245百万円（前年同期比21.4%増）、セグメント利益は39百万円（前年同期はセグメント損失18百万円）となりました。

② 賃貸事業

所有地を整備し、駐車場として賃貸したことなどで売上高は43百万円（前年同期比3.1%増）、セグメント利益は30百万円（同4.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は4,290百万円（前事業年度末比96百万円減）、負債合計1,213百万円（同123百万円減）、純資産合計3,077百万円（同27百万円増）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和7年3月期の業績予想につきましては、前回発表（令和6年5月13日「令和6年3月期決算短信[日本基準]（非連結）」）の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和6年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和6年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	969,521	848,071
受取手形及び売掛金	540,833	228,075
電子記録債権	21,228	15,639
商品及び製品	31,379	36,329
仕掛品	216,041	408,851
原材料及び貯蔵品	308,961	351,017
その他	12,953	31,144
流動資産合計	2,100,919	1,919,129
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	299,810	312,102
土地	1,321,680	1,321,680
その他(純額)	171,519	212,669
有形固定資産合計	1,793,010	1,846,453
無形固定資産	11,844	9,131
投資その他の資産		
投資有価証券	476,830	511,645
その他	4,045	4,045
投資その他の資産合計	480,875	515,690
固定資産合計	2,285,730	2,371,275
資産合計	4,386,649	4,290,405
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,064	85,613
短期借入金	511,004	511,004
未払法人税等	74,778	2,071
賞与引当金	48,770	74,080
その他	248,483	129,476
流動負債合計	962,100	802,246
固定負債		
長期借入金	125,549	122,798
リース債務	2,765	8,582
退職給付引当金	67,693	70,450
役員退職慰労引当金	75,088	77,054
製品保証引当金	698	716
資産除去債務	9,405	9,405
その他	93,883	122,040
固定負債合計	375,083	411,046
負債合計	1,337,183	1,213,293

(単位：千円)

	前事業年度 (令和6年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和6年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	201,600	201,600
資本剰余金	18,121	18,121
利益剰余金	2,554,011	2,557,606
自己株式	△14,800	△14,800
株主資本合計	2,758,932	2,762,527
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	290,533	314,583
評価・換算差額等合計	290,533	314,583
純資産合計	3,049,465	3,077,111
負債純資産合計	4,386,649	4,290,405

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)
売上高	244,868	289,480
売上原価	168,197	156,658
売上総利益	76,670	132,822
販売費及び一般管理費	78,356	74,445
営業利益又は営業損失(△)	△1,685	58,376
営業外収益		
受取配当金	3,597	3,614
雑収入	756	475
営業外収益合計	4,354	4,089
営業外費用		
支払利息	930	954
雑損失	86	0
営業外費用合計	1,017	954
経常利益	1,650	61,511
特別利益		
固定資産売却益	136	54
保険差益	—	43
特別利益合計	136	97
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純利益	1,787	61,609
法人税、住民税及び事業税	5,260	172
法人税等調整額	△8,668	17,817
法人税等合計	△3,407	17,989
四半期純利益	5,195	43,619

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)
減価償却費	15,888千円	15,819千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	202,627	42,240	244,868	244,868
セグメント利益又は損失（△）	△18,401	29,497	11,095	11,095

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	11,095
全社費用（注）	△12,781
四半期損益計算書の営業損失（△）	△1,685

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間（自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	245,949	43,530	289,480	289,480
セグメント利益	39,089	30,806	69,896	69,896

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	69,896
全社費用（注）	△11,519
四半期損益計算書の営業利益	58,376

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。